

キャリア教育のコンセプト… 職業人としての「身構え・気構え・心構え」の育成を図る人間教育

【キャリア教育の方略具体例】

キャリア 発達段階	職業人教育のフロー	方略例			
		目的	実施プログラム例	内容と方法	
<b>キャリア形成段階</b>  学生一人ひとりのキャリアパス  学習ポートフォリオ  成長の軌跡 (「今」の確認と「今後」の課題発見) ○学習履歴の一元化 ○成果物のストック ○目標と結果の総括 ○体験の振り返り記録 etc	<b>キャリア形成段階</b>  広報活動を通じたキャリア形成支援  入学前教育  導入教育	勤労感・職業観の形成  入学後にに向けた心の準備  職業人教育への動機づけ	(機会として) ○ガイダンス ○体験入学  ○プレカレッジ ○MYスクール  ○導入教育	<input type="checkbox"/> 進路探索5つのステップ 1) 自己理解 2) 職業と学校の理解 3) 啓発的体験 4) 進路選択肢の絞り込み 5) 進路先決定  <input type="checkbox"/> 主題:体験の経験化  <input type="checkbox"/> 導入教育プログラム 1) プロへのビジョン～行動の原則～ 2) 始まりのイニシエーション 3) クラスの集団の適正化	
	<b>専門職業教育</b> 基礎・専門基礎教育段階 専門教育段階 応用教育段階	専門力の修得 ◆技術 ◆知識 ◆態度	○カリキュラムデザイン	<input type="checkbox"/> カリキュラムデザインのフレーム ▶養成目的 ▶教育目標 ▶学年目標 ▶学期目標 ▶シラバス ▶コマシラバス	
	<b>キャリア教育</b>	人間力の修得 ◆セルフマネジメント ◆チームマネジメント ◆プロジェクトマネジメント	○キャリア教育プログラムデザイン	<input type="checkbox"/> プログラムパターンⅠ <b>【HR活用】</b> HRを活用したキャリア教育プログラムを設計し実施する方法 ▶プログラムデザインのフレーム ・目標・実施期日・主題・内容  <input type="checkbox"/> プログラムパターンⅡ <b>【イベントの活用】</b> 年間の各行事にキャリア教育課題を設定し、実施する方法 ▶プログラムデザインのフレーム ・目標・実施行事・課題内容・教育方法  <input type="checkbox"/> プログラムパターンⅢ <b>【プログラムパターンⅠ+Ⅱ】</b> プログラムパターンのⅠとⅡをあわせて実施する方法	
	<b>教育評価</b>	問題発見・処置・改善	○アンケート ○試験	キャリア教育の方向性を提示 ▶専門職業教育: 授業アンケート/定期試験 ▶キャリア教育: JESCキャリアサポートアンケート	
	<b>キャリア設計段階</b>	<b>サポートコンテンツ</b> キャリア教育の支援ツール	キャリア教育促進の支援	○教材	ex1:テキスト 1) キャリア教育ロードマップ 2) Hand Book Of Life Style 3) コミュニケーションスキルアップ ex2:グループワークプログラム 1) プロへのビジョン～行動の原則
		学生の個別サポートシステム	個別事情に応じた支援	○心理カウンセリング ○進路変更対応 ○キャリア再構築	▶SSC (Student Service Center) ▶進路変更委員会 ▶キャリアデザインコミュニケーション学科 ▶J-Web
		教職員のブラッシュアップ	教職員のスキルアップ支援	○JESC研修プログラム ○キャリア教育委員会	▶教職員カウンセリング研修 ▶進路アドバイザー研修 ▶キャリア教育カウンセラー研修 ▶国家試験対策センター
	<b>キャリア開発段階</b>	<b>生涯教育</b> プロのスペシャリストへ	プロのスペシャリストとしてキャリアアップ	○新たな目的・目標 ○進級/進学/留学	▶研究科 ▶海外留学 ▶大学院大学 ▶大学編入 ▶単位履修生